

Elazzio

SEAT COVER



HINO
DUTRO

TOYOTA
DYNA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

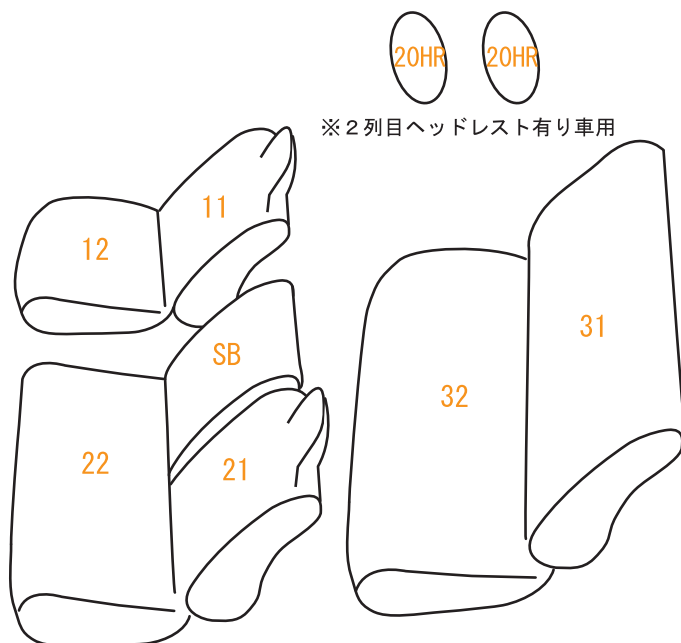
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …→ 3P～4P
- 1 列目運転席座面の装着方法 …→ 5P～6P
- 1 列目運転席（助手席）背もたれの装着方法 …→ 7P～8P
- 1 列目助手席座面の装着方法 …→ 9P～11P
- 1 列目中央席背もたれの装着方法 …→ 12P～13P
- 2 列目座面の装着方法 …→ 14P
- 2 列目背もたれの装着方法 …→ 15P～16P
- ヘッドレストの装着方法 …→ 17P
- ヒモの結び方 …→ 18P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …→ 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

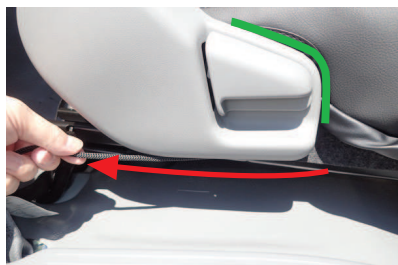
TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 カバー外側面に付いているヒモを、図のようにシート側面から後ろ側へ通します。この際、リクライニングレバー付近の生地を、プラスチック部の隙間に入れ込むようにして下さい。（図の緑線部分）



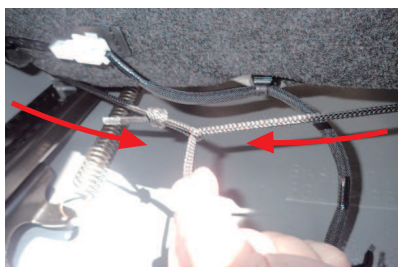
- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 5 カバー内側面に付いているヒモも、4番と同様にシート側面から後ろ側へ通します。



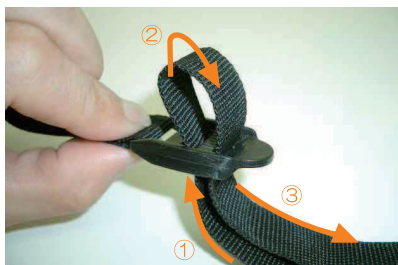
- 3 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、引き出した生地両端が、シートのラインに沿うよう、位置を調整して下さい。



- 6 シート両側面から通したヒモを、シート後ろ側で結び留めます。通したヒモがシートレールに干渉しないよう注意して下さい。※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。



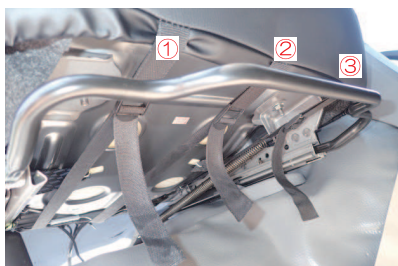
7 ヒモを引き絞りながら、シートのフチにカバーが沿うように調整します。



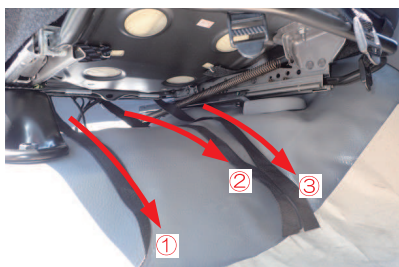
10 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



8 3番で引き出した生地が付いているベルト（①～③の計3本）を、シートの裏を通して前側へ入れ込みます。



11 図のように、ベルトとバックルがシートスライドバーの上側に固定されている事を確認して下さい。



9 入れ込んだベルトをシート前側から引き出し、カバー前側に付いているバックルに固定します。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。
※カバー装着後、シートを前後にスライドさせ、カバーのベルトやヒモがシートに干渉していないか確認して下さい。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 1 シートにカバーをかぶせます。始めにヘッドレストの先端まで生地が張るように、ヘッドレスト部分にしっかりとカバーをかぶせます。



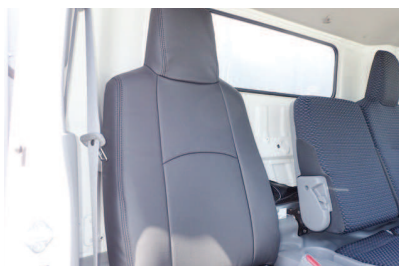
- 4 カバー内側面のファスナーを生地を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。



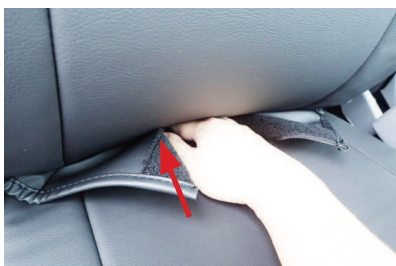
- 2 次にヘッドレストと肩口のラインに沿うようにカバーをかぶせ、ラインを整えます。



- 5 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 3 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 6番で入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。



10 助手席側も同様に取り付けます。



8 7番で引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



9 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。

Step 3

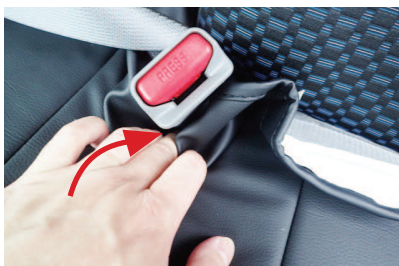
1 列目助手席座面の装着方法



1 シートのラインからずれないように、前側からカバーをかぶせていきます。



4 助手席背もたれのリクライニングレバー部の隙間に生地を入れ込みます。



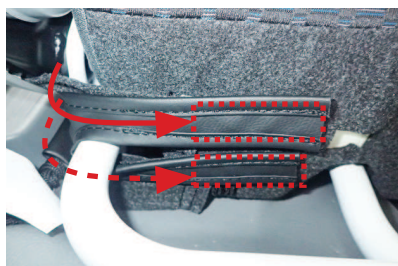
2 シートベルトバックル部の隙間に生地を入れ込みます。



5 カバー外側面の生地を、図のようにシート側面の形状に沿わせるようにしながら、先端にマジックテープが付いた生地をシート後ろ側へ入れ込みます。



3 助手席背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 5番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、図のように金属部分を上下にかわすように生地を引き出し、生地についているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



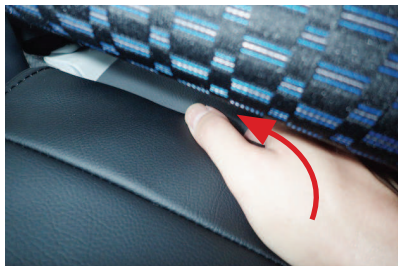
7 3番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



10 同様にシートの内側面の隙間にも、生地を入れ込みます。



8 7番で引き出した生地に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



11 中央席背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



9 シートの角部分を持ち上げるようにしながら、隙間に生地を入れ込みます。



12 11番の説明を後ろ側から見た図です。入れ込んだ生地に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 13 カバー外側面に付いているヒモを、シートの後ろ側に通します。



- 16 ヒモを引き絞りにながら、シートのフチにカバーが沿うように、生地を入れ込みます。
(図は、シート前側の隙間に生地を入れ込んでいます。)



- 14 カバー内側面に付いているヒモも、シートの後ろ側へ通します。
この際、12番で説明したマジックテープ位置の下側をヒモが通るようにします。
シートの隙間が狭いので、ご注意ください。



- 17 カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。

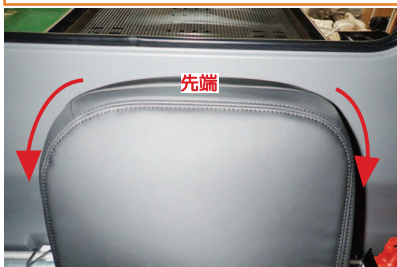


- 15 シート両側面から通したヒモを、シート後ろ側で結び留めます。
※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。

Step 4

1 列目中央席背もたれの装着方法

図はシングルキャブの中央席背もたれですが、同様に取り付けます。



- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。シートの先端まで生地が張るように、しっかりとカバーをかぶせます。



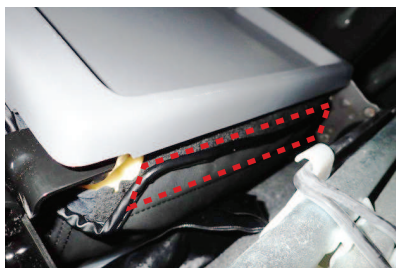
- 2 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせていきます。



- 3 シートの角に引っ掛けるようにしながら、カバーをシートの後ろ側へかぶせていきます。



- 4 シートを倒して、3番でかぶせた生地を後ろ側から引き出します。



- 5 4番で引き出した生地についているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 6 5番でマジックテープの固定をする際に、生地の間（図の丸位置・計2箇所）にベルトループが付いている事を確認します。ベルトループは、次の工程で使用します。



7 カバーの両端に付いているヒモを、プラスチックトレイの内側に沿わせるようにして後ろ側へ通します。



10 ヒモを結び留め、プラスチックトレイの隙間に入れ込みます。
※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



8 7番で後ろ側へ通したヒモを、6番で位置を確認したベルトループに通し、左右に引き絞ります。



11 ヘラ等を使用し、プラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。
※図の赤丸位置は、隙間が狭い為、生地が入り込めません。



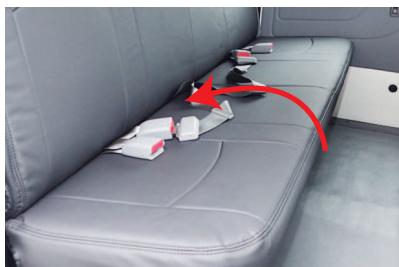
9 ヒモを引き絞りながら、プラスチックトレイの隙間に生地を入れ込みます。



12 カバーのラインを整え、1列目中央席背もたれの完成です。

Step 5

2列目座面の装着方法



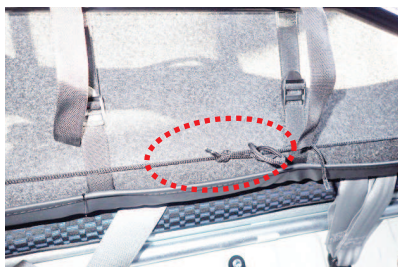
- 1 シートのラインに合わせて、前側からカバーをかぶせます。



- 2 シートを跳ね上げ、カバー前後に付いているベルトを固定します。(①～⑥の計6箇所)



- 3 カバー両側面に付いているヒモを、ベルトループに通します。ベルトループは、2番でベルトを固定したバックルが付いている生地に、全部で4箇所付いています。全てのベルトループにヒモを通します。



- 4 全てのベルトループにヒモを通した状態で左右のヒモを引き絞りを、結び留めます。※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



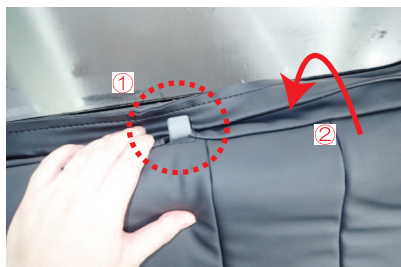
- 5 ベルトループに適度にテンションが掛かる程度、ヒモを絞り込んで下さい。テンションが掛かり過ぎると、ベルトループが縫い目から裂けたり、縫製糸が切れて抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 6 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

Step 6

2列目背もたれの装着方法



- 1 シートのラインに合わせて、上側からカバーをかぶせます。①カバーの加工穴から、座面を跳ね上げた際に使用する固定部材を取り出します。(2箇所)
②シートと車体の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 シート肩口のラインに合わせて、生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。肩口のラインが出るように、しっかりかぶせて下さい。



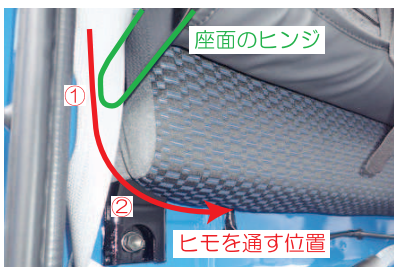
- 3 シート側面と車体の隙間に生地を入れ込みます。
※隙間が大変狭くなっていますので、作業時は十分注意して下さい。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 座面を跳ね上げた状態で、4番で入れ込んだ生地を下側から引き出します。



- 6 カバー両側面に付いているヒモは、初めに図のように、①座面のヒンジ部の外側を通してから、②背もたれを車体に固定している金属部の上側を通し、7番で説明するベルトループに通します。



- 7 2列目座面と同様に、カバー両側面に付いているヒモを、ベルトループに通します。ベルトループは、5番で引き出した生地裏側に、全部で6箇所付いています。全てのベルトループにヒモを通し、結び留めます。
※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。



- 8 カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
※2列目ヘッドレスト（オプション）有り車の場合は9番以降も参照して下さい。

※ヘッドレスト有り車のみ



- 9 2列目ヘッドレスト（オプション）が付いている車には、背もたれカバーにヘッドレストの台座を取り出す為の、穴開け加工が必要です。ヘッドレストの台座位置の中心を確認し、カバーに目印を付けます。



- 10 カバーに付けた目印を中心に、穴を開けます。始めは小さめに穴を開け、徐々に広げるようにして下さい。直径20mm程度の穴が開けば、台座が取り出せます。



- 11 加工した穴からヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側を取り出し、反対側は生地の伸びを利用して取り出します。



- 12 ヘッドレストの台座を取り出すと、このようになります。同様の手順で全ての台座を取り出して下さい。（4箇所）

Step 7

2列目ヘッドレストの装着方法

※ヘッドレスト有り車のみ



- 1 カバーは、板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストにかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかり入れ込んで下さい。カバーの左右を少しづつ引き下げながらヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。

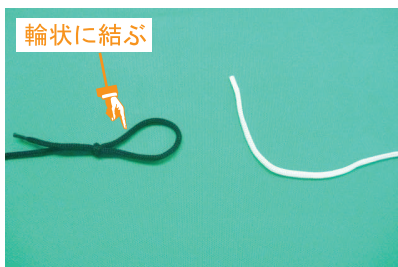


- 2 ヘッドレストをシートから取り外し、カバーを底面のブラフックで固定します。ブラフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックパーツに、板状のプラスチックパーツが付いた生地を、生地ごと巻き込むように折り返し、挟み込みます。

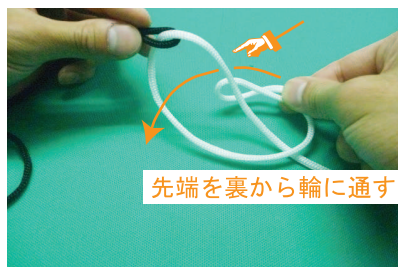


- 3 正しくブラフックを固定すると、このようになります。

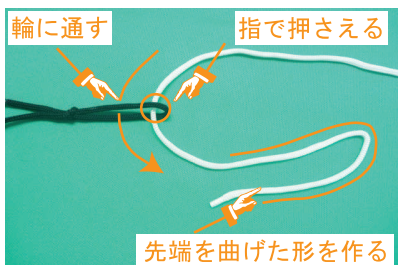
…→ ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。
片方のヒモを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うヒモ
を使用しています。



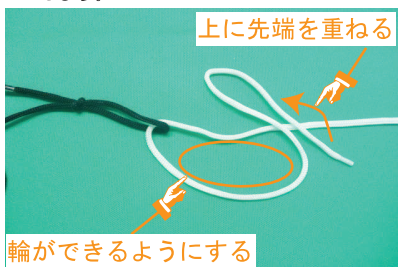
- 4 輪に、重ねた先端を裏からを通します。



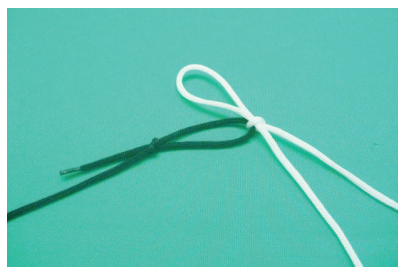
- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。
ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモ
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したヒモの先端を図のような形に
します。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを
引っ張ります。
逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねま
す。重ねると図のような輪状の形になりま
す。



- 6 引っ張ると図のような形になり完成です。

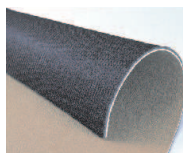


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816